

1

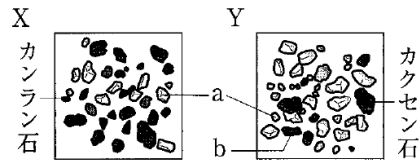
火山と火成岩について、次の問いに答えなさい。

- (1) 図1は、2つの火山A、Bの形を模式的に表したものです。また、図2は、それぞれA、Bのいずれかの火山から噴き出された火山灰を双眼実体顕微鏡で観察したもので、Xの火山灰はYの火山灰より黒っぽい色の鉱物が多く含まれていました。これについて、あとの各問いに答えなさい。

図1



図2



- ① 図2で、aの鉱物は白い柱状で決まった方向に割れる無色鉱物で、bの鉱物はうすく板状にはがれる有色鉱物です。a、bの鉱物の名称の組み合わせとして最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア a…チョウ石 b…クロウンモ イ a…チョウ石 b…キ石
ウ a…セキエイ b…クロウンモ エ a…セキエイ b…キ石

- ② 図2のXの火山灰は、a 図1のA、Bのどちらの火山から噴き出されたと考えられますか。記号で答えなさい。また、b Xの火山灰を噴出した火山の噴火のようすはどうだったと考えられますか。次から選び、記号で答えなさい。

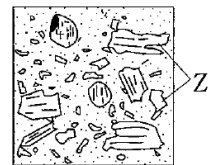
ア 激しい爆発をとまなう噴火だった。
イ おだやかに溶岩を流し出す噴火だった。

- ③ 次のうち、マグマの性質が図2のYの火山灰を噴出した火山のマグマと似た火山はどれですか。最も適当なものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア 桜島 イ 伊豆大島(三原山) ウ 富士山 エ 雲仙普賢岳

- (2) 図3は、ある火山の岩石を双眼実体顕微鏡で観察したものです。これについて次の各問いに答えなさい。

図3



- ① 図の岩石は、Zのような比較的大きな鉱物が、細かい粒などでできた部分に囲まれたつくりをしています。Zのような部分を何といいますか。名称を答えなさい。

- ② 図の岩石について説明したものとして最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 等粒状組織をもつ火山岩である。
イ 等粒状組織をもつ深成岩である。
ウ 斑状組織をもつ火山岩である。
エ 斑状組織をもつ深成岩である。

- (1)① セキエイは不規則に割れる無色鉱物です。キ石は柱状の有色鉱物です。

- ② Yの火山灰はBの火山から噴き出したものです。Yの火山灰を噴出した火山の噴火は激しい爆発をとまなう噴火であったと考えられます。

- (2)① 細かい粒などでできた部分を石基といいます。

(1)	①	ア	1
	②	a A b イ	2
(2)	③	エ	3
	④	はんしょう 斑晶	4
(2)	⑤	ウ	5
	⑥		6